

議会だより 21号



副議長 川嶋英之



議長 井上崇弐

第3回臨時議会
改選後初の議会開催される
平成22年12月6日に開催された第3回臨時議会では、新たに市民の代表となった20名の新議員により、正副議長の選挙をはじめ、議会の構成が決定しました。

主な議決内容

第4回定例議会

○(株)勝浦ホテル三日月から5千万円、小高芳男氏より1千万円の寄付をいただき、三日月福祉基金の条例を制定しました。

○平成22年度いすみ市一般会計補正予算は、1億9573万9千円を追加し、総額176億4094万円となりました。

○いすみ市監査委員に松崎敏雄氏

第2回臨時議会

○12月期における市議会議員及び特別職の職員の間末手当並びに一般職の期末勤勉手当を0.2月分引き下げました。

また、一般職の職員のうち、55歳を超え7級以上の職員の給料についても1.5%引き下げました。

平成22年第4回定例議会議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	いすみ市三日月福祉基金条例の制定について	可 決
議案第2号	平成22年度いすみ市一般会計補正予算（第6号）	可 決
議案第3号	平成22年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可 決
議案第4号	平成22年度いすみ市水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
議案第5号	いすみ市監査委員の選任について	同 意
報告第1号	専決処分の報告について	報 告
請願第1号	環太平洋戦略的連携協定（TPP）への加入に反対する意見書提出を求める請願	継続審査

平成22年第2回臨時議会議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第2号	いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第3号	いすみ市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第4号	平成22年度いすみ市一般会計補正予算（第5号）	可 決

第4回定例議会が平成22年12月13日から24日までの12日間の会期で開催されました。この定例議会では、市長から提出されたいすみ市三日月福祉基金条例の制定についてほか4議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決・同意されました。このほか、議会に寄せられた請願1件は、閉会中の継続審査となりました。

また、第2回臨時議会は、平成22年11月26日に開催され、いすみ市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてほか3議案を可決しました。

いすみ市議会の構成

○委員長 ○副委員長

総務常任委員会

総務部、会計課、選挙管理委員会、監査委員、議会事務局などに関する事務調査や請願、陳情を審査します。

○君塚泰三
◎田井秀明
高森和久
松崎敏雄
井上栄式民生環境
常任委員会

市民生活部、水道課に関する事務調査や請願、陳情を審査します。

◎岩井豊重
○荒井正
山口朋子
高梨庸市
石川光男産業建設
常任委員会

産業建設部、農業委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。

◎渡辺敏男
○横山正樹
元吉基
麻生実
山口稔

文教常任委員会

教育委員会に関する事務調査や請願、陳情を審査します。

◎飯高米蔵
○中村松洋
川嶋英之
半場新一
君塚利雄

議会運営委員会

会期日程や議案・請願・陳情の取扱い、議長・諮問事項など、議会の円滑な運営方法について協議を行います。

◎半場新一
○君塚泰三
渡辺敏男
飯高米蔵
岩井豊重一部事務組合・
広域連合議会議員

国保国吉病院組合

高梨庸市
渡辺敏男
半場新一
荒井利雄
君塚利雄

布施学校組合

横山正樹
中村松洋
麻生実

夷隅環境衛生組合

高森和久
飯高米蔵
君塚泰三
井上栄式広域市町村圏
事務組合元吉基
石川光男
井上栄式千葉県後期高齢者
医療広域連合

川嶋英之

Q&A

一般質問

市政をきく

第4回定例議会の一般質問は、平成22年12月21日に8名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。

ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。（第4回定例議会の会議録は2月下旬に公開を予定しています。）

平成23年度

予算編成

岩井 豊重 議員

答
総合計画の着実な推進を図る岩井議員 平成23年度予算の編成方針は。
また、国保税は一般会計からの繰り入れを行い、税率の引き上げを防いできたが今後は行うのか。

市長 平成23年度の予算編成は、中長期的に健全財政を持続させるための行財政改革を継続し、施策面で少子・高齢化対策や生活環境の整備や地域経済維持のため、事業の選択と集中により限られた財源の有効活用を図り、総合計画の着実な推進を図りたいと考えています。

市民生活部長 一般会計から多額の法定外繰り入れは期待できず、現状では国保税率等の見直しが避けられないものと考えます。

地域医療（災害時の救命救急）

田井 秀明 議員

答

条例の整備は時間をいただきたい

田井議員 大原はだか祭りに

おいて落雷事故が発生し、34名の方が救急搬送されたが、緊急時における開業医と地域の中核病院との医療連携をはじめ、医師が災害時の要請に基づく医療行為中に起きた怪我や死亡の処遇、医療事故の責任や対処について、市として条例により整備すべきと考えるが伺いたい。

市長 市では、このたびの事故を教訓に、災害対策時の体制づくりを進めていきたいと考えます。

なお、条例の整備は、多くの課題があるので、関係機関の意見を聞きながら、市にふさわしい体制づくりを進めるため、時間をいただきたいと思います。

農業問題

元吉 基 議員

答

新規就農者の育成、確保に努める

元吉議員 新規就農者を行

政、JA共同で募集する考えはあるか。

また、市内の関係農業団体と連携し農業審議会等を設置して、今後の農業問題を検討する考えはあるか。

市長 県、農協、農業団体等と情報交換を積極的に行い、農業の魅力を伝えながら新規就農者の育成、確保に努めてまいります。

また、農業問題の検討については、市主催で農業関係者が一堂に会して話し合う機会は現在ありませんが、今年度中に農業関係者、商工関係者、消費者等の代表者を集め、仮称「いすみ市の農業を語る会」を現在企画中であります。

図書室の充実

高森 和久 議員

答

生きる力コーナーの常設を検討する

高森議員 公民館図書室の蔵

書数、年間利用者及び市民からのリクエストの対応状況は。また、図書館を建設する考えはないか。

さらに、自殺対策として、人生訓、心理学に関する本が並ぶ「生きる力コーナー」を常設する考えがあるか伺いたい。

教育長 平成22年3月末現在の蔵書数は4万7013冊であり、利用者は6535人、貸出冊数2万5525冊であります。リクエストがあった場合は3公民館で本を探し、必要に応じて図書を購入をしています。また、新たに市立図書館を建設することは大変困難な状況であります。

生涯学習課長 生きる力コーナーの常設は図書室のスペースを見て今後考えます。

地場産業の振興策

中村 松洋 議員

答

資源管理型漁業の推進

中村議員 いすみ東部漁協の

水揚高は、平成12年に約11億6100万円であったが、平成21年には約7億5700万円である。

市の基幹産業の一つである漁業の現状の見解と、活性化に向けた新しい振興策をどのように考えているか伺いたい。

市長 器械根資源枯渇防止と漁獲量の安定化を図るため、イセエビの稚エビ、サザエ稚貝の再放流事業やアワビ稚貝、タイ、ヒラメ、イサキ稚魚放流事業を実施していますが、引き続き支援すると同時に、新たな魚種の放流についても、漁業協同組合等と協議していきます。また、漁場造成も含め、資源管理型漁業を推進していきます。

医療費助成

高梨 庸市 議員

答

予防医療の向上に向け更なる周知を図る

高梨議員 インフルエンザ

ワクチン、肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん及び小児肺炎球菌予防接種等の医療費助成にかかる広報、説明方法はどのように行っているか伺いたい。

市民生活部長 インフルエンザワクチンは、広報・別チラシにて各戸配布し、65歳以上の対象者に個別通知をしています。

肺炎球菌ワクチンは、広報、ホームページ、老人会や各健康教室等においてご案内しています。

子宮頸がんワクチンは、小学6年生は保健所主催の「思春期セミナー」と併せ、親子共々に説明を行い、また、産婦人科医師から小中学生に講演をしています。



▲第4回定例会の様子

自然災害に対する 市の対応

山口 朋子 議員

答 河川の氾濫対策 防止に努める

山口議員 造式地先上塩田川、ビチャ川の氾濫対策について、住民の安心・安全のための整備が急務と思われるが、気候変動による災害続発に、市民の生命と財産をどう守っていくか市の

考えを伺いたい。

産業建設部長 上塩田川の氾濫対策については、早急に河川の流下能力を阻害している河川内の立竹木の伐採、除草、塵芥処理並びに局部的に堆積土砂の撤去を実施しています。また、河川現況調査の結果を基に局部改修等を実施したいと考えています。

ビチャ川の氾濫対策については、当地域の排水施設が脆弱な部分もあるので、流域内の既設側溝断面の拡大等、氾濫対策の防止に努めたいと考えています。

国保財政の健全化

荒井 正 議員

答 財政健全化に向 けた取り組みに全 力を尽くす

荒井議員 現年度分の収納率は83.3%であり全国的に見ても低い。国保の財政健全化計画が本当に求められていると思うが、市としてどのように考えているか伺いたい。

市民生活部長 財政健全化計画の策定については、医療費が増加する状況と、厳しい財政の中では非常に難しいと思いますので、市としては、当面、医療費の適正化、収納率の向上を進めつつ、新たに医療費を減らす市民づくり対策等、関係各課と連携を図り、財政健全化に向けた取り組みに全力を尽くしたいと考えています。

市政を知るために 議会を傍聴しませんか

第1回定例議会日程(予定)

3月1日(火) 開会

議案の上程

3日(木)10時 一般質問

8日(火)10時 議案質疑

9日(水)9時 委員会

10日(木)9時 委員会

18日(金)10時 委員長報告

議案審議

閉会

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会には誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じるためにも、議会を傍聴してください。本会議は傍聴規則に反しない限りどなたでも傍聴することが出来ます。傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付けをお願いします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

編集後記

昨年12月1日より、新たに20名体制でいすみ市議会がスタートしました。

市民から私たちに託された責任の重大さを感じながら、議員一丸となり一生懸命頑張る所存でございます。

今号の議会だよりから私たちが編集委員となり、市民の皆様に見やすく分かりやすい「議会だより」となるように心掛け編集を進めてまいります。

ご意見、ご提言がありましたらお聞かせ下さい。

議会だより編集委員

委員長	横山 正樹
副委員長	高森 和久
委員	山口 朋子
委員	中村 松洋
委員	飯高 米蔵

発行 いすみ市議会

編集 議会だより編集委員会

TEL 0470-6211406

ホームページアドレス

<http://www.city.isumi.lg.jp/>

メールアドレス

gikai@city.isumi.lg.jp